浜風だより

令和7年11月1日発行
第66号
浜崎しっちょる会広報委員会
連絡先　旧山村家住宅　TEL(0838)22-0133
浜崎ホームページ

今年もやります！
於：旧浜崎魚市場

浜崎朝市

12月7日(日)
8:00～12:00

昨年はたくさんのお客さまで賑わった「浜崎朝市」。地元の皆さんや観光客の方にもたいへん喜んで頂きました。今年で７回目の開催です。
前回同様、若手農業家の店や浜崎の海産物が並び、食事のお店も増えて昨年よりパワーアップしました。食事のメニューの他に、コーヒーやいろんなスイーツもご用意しました。少し寒いですが、あたたかい食事が並びます。どうぞお越しください。詳しくは配布されるチラシをご覧下さい。

浜崎ホームページについてのお願い

浜崎しっちょる会では令和４年２月に「浜崎ホームページ」を立ち上げ、随時内容を更新しながら地区内外の皆様に情報を発信しております。浜崎を訪れる方、浜崎に関心をもたれている方の多くが閲覧をされていますが、この度ホームページをリニューアルするにあたり、スポンサーを募りご協力のお願いをさせて頂くことと致しました。
現在「食べる」「買う」「泊まる」のページに掲載させて頂いている皆様には、これまでどおり浜崎の情報として無料で継続して頂く方法もございます。
詳細はにつきましては訪問の上ご説明させて頂きますので、ご検討下さいますようお願い申し上げます。

中南米各国の観光大臣や長官が浜崎を訪問しました

萩まちじゅう博物館の取組みを参考にするため、JICA(国際協力機構)の招待で、9月8日に南米ペルーの観光副大臣ら一行、9月30日に中米のベリーズ、グアテマラ、エルサルバドル、ホンジュラス、ニカラグア、コスタリカの観光大臣や長官ら一行が浜崎を視察されました。
当日は、スペイン語が飛び交うなか、浜崎しっちょる会のガイドの案内で御船倉の視察や町歩きを体験され、おおいに盛り上がっていました。
浜崎の取組みを、中東ヨルダンだけではなく、中南米の各国も注目いただけることはうれしいことですね。さて、中南米の各国はどの辺にあるのか、地図やインターネットで調べてみてください。

佐藤和哉 ♫ ♪ 御船倉コンサート

１０月４日秋の御船倉に篠笛が響きわたり、二回公演とも満席の会場を佐藤和哉の世界に引き込みました。

篠笛の公演は萩市では珍しく､翌日に京都大覚寺での演奏を控えてお忙しい中､お願いして来て頂きました。お客さまからも予想を超える大きな反響を頂き、主催者としても企画した甲斐がありました。

浜崎にまたひとつ新しいお店がオープンします

甘味処 あんず

出口舞さん

浜崎四区の池部家は明治期の建築物で、三代にわたって蒲鉾製造業を営んでいました。浜崎が伝建地区に指定されてから最初に保存修理された建物です。ご当主の澄夫さんが一昨年に他界され空き家になっていましたが、このたびお孫さんの出口舞さんが神戸から帰郷され甘味処「あんず」を開店することになりました。

出口さんは子どものころ、水産加工をされていた池部家に遊びに来ていて、お祭りや浜崎の思い出がたくさんあるそうです。

１１月中旬に和風カフェとしてオープンの予定で､お団子や和菓子の販売を中心にぜんざいなども提供されます。

浜崎朝市にも出店されますのでぜひお立ち寄りください。

あっちゃん先生のひとことアドバイス

国内死因の最も多いのは「がん」で、そのうち「肺がん」は第一位です。その「肺がん」を上回る死亡数となっている病気が「肺炎」であることをご存知でしょうか。

これからインフルエンザも流行する季節になります。今回は肺炎にならないよう肺を守るお話をしたいと思います。

肺炎による死亡者は97％が65歳以上で高齢者が圧倒的に多くみられます。

肺炎には、ウイルスや細菌（肺炎球菌など）が鼻や口から侵入して起こる肺炎と、誤って食べ物が気道へ侵入して炎症を起こす誤嚥性肺炎があります。肺炎球菌に対してはワクチン接種によって予防ができます。では、誤嚥性肺炎はどのように予防ができるか、まずは簡単なテストをしてみましょう。

① のどぼとけに中指を軽く当てる。

②30秒間で唾液を何回ごくんと飲めるかを測る。

30秒間に3回以上飲み込めるのが正常の目安です。2回以下の人は嚥下機能が落ちている可能性があります。食事中や会話中に自分の唾でむせたことはありませんか。飲み込む力はのどや口周りの筋肉が大きく関わっています。ご家族や友人との日常会話を楽しんだり、カラオケをして口を動かすようにすると良いです。食事の時は前かがみにならないように背筋を伸ばすようにしましょう。食べ物が食道へ入りやすくなります。また、食後は30～60分は座った姿勢を保つと誤嚥予防に役立つと言われています。

ご高齢の場合、肺炎になると治療を適切におこなっても体力の低下が速く、身体状態が急激に悪化することもあるので、この冬、ぜひ予防に努めてみてください。

わたぬきクリニック院長　綿貫篤志

萩まちじゅう博覧会　11月 浜崎でのイベント

舸子176

掌の上の萩
和菓子作り体験

11/1(土)11/7(金)
11/14(金)11/22(土)
2,500円
（和菓子・日本茶付き）
TEL(0838)21-5210

むらやカフェ

船具とレコードを楽しむ夜カフェ

11/11(火)12(水)
17:00～21:00
500円～
TEL(0838)22-0399

本と美容室

はじめまして！

わたなべ はるえ です

３月から「本と美容室」で働いています。生まれも育ちも防府市で、実家では無農薬のお米や、季節の野菜･果物を育てています。

県内の美容専門学校を卒業後、都心で４年半の下積みを経てスタイリストになりました。美容師になって６年目の昨年、地元・山口に帰郷し、県内でスタイリストとして活動していたところ、アタシ社とのご縁をいただき萩への移住を決意しました。

東京で過ごした２０代の濃い時間の中で､技術の基礎を磨くとともに､文化や人との繋がりを大切にしたいという思いが強まりました。今は､美容師としてお客さま一人ひとりに寄り添える空間をつくることを目標に､「本と美容室」で働いています。

文化的なイベントが多い萩での生活を楽しみながら、私も浜崎の文化の素晴らしさを発信していけたらと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

◆編集後記◆

記事でご紹介したように、新しく浜崎に関わる人や新しいお店が続々と増えています。どちらも空き家や古民家を利用し、その特徴を生かした個性的なお店です。旧来の住民が住み続けるのが一番ですが、それが叶わなくなった場合、浜崎を目指してきてくれる方々と一緒に町を作っていかなければなりません。その意味では今の浜崎は良い方向に進んでいるのではないでしょうか。

編集委員：宮田・川久保・岩崎・石村・平野・末益